

〔大豆〕

1. 作付の概況
平成26年度の作付面積は全国で131,600haで、前年より2,800ha増加した（前年対比102%）。九州では21,500haで、前年より1,100ha増加した（前年対比105%）。九州では宮崎以外の各県で作付面積が微増ないし増加し、増加率が比較的大きかった。また、沖縄は前年対比33%の1haであった。

2. 作付の概況
本年は7月16日、北部で7月20日播種された。このため、適期の範囲内ではあつた。九州北部は8月10日頃から中旬にかけて、大雨や日照不足などがあった。結果、九州全体の単収は前年対比84%の168kg/10aとなった。県別では福岡、佐賀で70～91%であった。前年対比104%の176kg/10aであった。九州では単収が減少したものの、作付面積が増加したため、前年対比116%の231,700tとなった。

（大豆育種グループ 高橋 幹）

平成26(2014)年度大豆作付面積と収穫量

県別	作付面積	10a当収量	収穫量	10a当平均収量 対比	前年との比較				
					作付面積		10a当収量	収穫量	
					対差	対比	対比	対差	対比
	ha	kg	t	%	ha	%	%	t	%
全国	131,600	176	231,700	104	2,800	102	114	31,800	116
九州	21,500	168	36,100	84	1,100	105	97	900	103
福岡	8,100	176	14,300	89	290	104	106	1,300	110
佐賀	8,670	176	15,300	77	730	109	88	△ 600	96
長崎	464	107	496	70	6	101	86	△ 77	87
熊本	2,050	181	3,710	104	20	101	109	340	110
大分	1,630	104	1,690	91	60	104	105	140	109
宮崎	266	119	317	83	△ 24	92	71	△ 167	65
鹿児島	276	109	301	77	2	101	86	△ 47	86
沖縄	1	38	1	152	△ 2	33	127	0	100

注) 農林水産省大臣官房統計部・農林水産統計Webサイト(平成27年4月17日確報公表)より引用。
△は減少。